

【住民基本台帳】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
印鑑登録	印鑑登録を管理するシステム。
選挙人名簿管理	選挙人名簿を管理するシステム。
固定資産税	固定資産税を管理するシステム。
個人住民税	個人住民税を管理するシステム。
軽自動車税	軽自動車税を管理するシステム。
収滞納管理	収納、滞納を管理するシステム。
国民健康保険	国民健康保険を管理するシステム。
国民年金	国民年金を管理するシステム。
障害者福祉	障害者福祉を管理するシステム。
後期高齢者医療	後期高齢者医療を管理するシステム。
介護保険	介護保険を管理するシステム。
児童手当	児童手当を管理するシステム。
生活保護	生活保護を管理するシステム。
乳幼児医療	乳幼児医療を管理するシステム。
ひとり親医療	ひとり親医療を管理するシステム。
健康管理	健康管理を管理するシステム。
就学	就学を管理するシステム。
戸籍	戸籍を管理するシステム。
児童扶養手当	児童扶養手当を管理するシステム。
住登外管理	住登外、法人を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
住基ネット	全国の住民基本台帳ネットワーク。
中間サーバー	番号制度施行に伴い、各自治体の住民情報、税情報等を集約したシステムとする。
団体内統合宛名機能	番号制度施行に伴い、自治体内における個人情報、法人情報を集約したシステムとする。宛名とは別とする。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
転入	OL	住民の届出に基づき、住民基本台帳に世帯情報、個人情報を追加する。			即時連携	即時	住基ネット	1	転出証明書情報の連携、個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~500件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらおう。	システム化している自治体の場合に発生する想定。
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	固定資産税	1	地番情報は、当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				全件			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分			
					即時連携	即時			差分				
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日	更新する場合は、排他制御を実施。		
					ファイル転送/媒体連携	日次			差分	繁忙期:~300件/日			
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					DB中継	月次			差分	繁忙期:~500件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次	選挙人名簿管理	0	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。				
					即時連携	即時			差分				
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					DB中継	日次			差分	繁忙期:~500件/日	* 1		
					ファイル転送/媒体連携	日次	国民年金	0	最新の個人情報を参照する必要があるため。				
					即時連携	即時			差分				
					DB中継	日次			差分	繁忙期:~500件/日	* 1		
					ファイル転送/媒体連携	日次	障害者福祉	0	最新の個人情報を参照する必要があるため。				
					即時連携	即時			差分				
					DB中継	日次			差分	繁忙期:~500件/日	* 1		
					ファイル転送/媒体連携	日次	後期高齢者医療	0	最新の個人情報を参照する必要があるため。				
即時連携	即時			差分									
即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1						
即時連携	即時			差分	繁忙期:~500件/日		* 1						
DB中継	日次			差分	繁忙期:~500件/日	* 1							
ファイル転送/媒体連携	日次	生活保護	0	最新の個人情報を参照する必要があるため。									
即時連携	即時			差分									
DB中継	日次			差分	繁忙期:~500件/日	* 1							
ファイル転送/媒体連携	日次	乳幼児医療	0	最新の個人情報を参照する必要があるため。									
即時連携	即時			差分									

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
異動(増加)	戸籍届出による異動(増加)	OL		戸籍の届出・通知に基づき、住民基本台帳に世帯情報、個人情報を追加する。(出生、就籍等)	DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	住登外者が転入する場合は、「宛名」システムからデータ連携し、異動するため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	* 1
				即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	* 1	
				即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		差分	* 1	
				即時連携	即時	住基ネット	I	個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分		
				即時連携	即時	戸籍	I	戸籍届出情報(出生、就籍届等)を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分		
				即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報、個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	更新する場合は、排他制御を実施。	差分		
				ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分			差分		
				即時連携	即時	印鑑登録	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1	
				DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	差分		
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分					
				即時連携	即時				差分					
				即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1	
				即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1	
即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1					
即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1					
即時連携	即時	国民健康保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1					
DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
即時連携	即時				差分									
DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
即時連携	即時				差分									
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
即時連携	即時				差分									
即時連携	即時	介護保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分	* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
即時連携	即時				差分									
DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		差分						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
即時連携	即時				差分									

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
					DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 200件/日		* 1
					即時連携	即時	住基ネット	I	個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分			
					即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報、個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分		更新する場合は、排他制御を実施。	
					ファイル転送/ 媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分			
					即時連携	即時	印鑑登録	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分			
即時連携	即時	差分											
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	介護保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/ 媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

職権による異動

OL

職権により、住民基本台帳に世帯情報、個人情報を追加する。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	印鑑登録	I	最新の印鑑登録情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	収滞納管理	I	最新の滞納有無情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	国民健康保険	I	最新の国民健康保険情報、退職資格情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	国民年金	I	最新の国民年金情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	後期高齢者医療	I	最新の後期高齢者被保険者情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	介護保険	I	最新の介護保険資格、高額給付情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	児童手当	I	最新の児童手当情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	住基ネット	O	転出証明書情報、本人確認情報等の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~500件/日	更新する場合は、排他制御を実施。	
ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分	繁忙期:~300件/日							
即時連携	即時	印鑑登録	O	登録廃止となる場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~500件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	国民健康保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	介護保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
異動(減少)	戸籍届出による異動(減少)	OL		戸籍の届出・通知に基づき、住民基本台帳から世帯情報、個人情報を削除する。(死亡、失踪宣告)	DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	戸籍	I	戸籍届出情報(死亡、失踪宣告届)を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日		
					即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	更新する場合は、排他制御を実施。	
					ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分			
					即時連携	即時	印鑑登録	O	登録廃止となる場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	取滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	国民健康保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	介護保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
					DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期：～200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	I	法務省通知の授受が日次連携のみであるため。	差分			
					即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報等の連携は即時となるため。	差分			更新する場合は、排他制御を実施。
					ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分			
					即時連携	即時	印鑑登録	O	登録廃止となる場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
即時連携	即時	差分											
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	介護保険	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

職権による異動

OL

実態調査等に基づく職権・法務省通知等により、住民基本台帳から世帯情報、個人情報を削除する。(職権削除)

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
住民基本台帳	転居	OL		住民の届出に基づき、住民基本台帳上の世帯情報、個人情報の住所要件(住所や世帯構成員、続柄)を変更する。	DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	O	学齢簿の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	資格の異動をする場合、最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分			* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分			* 1
					DB中継	年次	固定資産税	I	地番情報は、当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらおう。	システム化している自治体の場合に発生する想定。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				全件			
	ファイル転送/媒体連携	日次	差分										
	即時連携	即時	差分										
	即時連携	即時	住基ネット	O	転入通知情報、本人確認情報の連携、個人番号を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~500件/日	更新する場合は、排他制御を実施。					
	ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分	繁忙期:~300件/日						
	即時連携	即時	印鑑登録	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1				
	DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	繁忙期:~500件/日	* 1				
	ファイル転送/媒体連携	日次				差分							
	即時連携	即時				差分							
	即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1				
	即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1				
	即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1				
	即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1				
即時連携	即時	国民健康保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	介護保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
即時連携	即時	児童手当	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1					
DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日	* 1						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
世帯変更	OL	世帯変更	OL	住民の届出に基づき、住民基本台帳上の世帯情報、個人情報を変更する。(世帯合併、分離、世帯主変更、世帯変更)	DB中継	日次	健康管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	就学	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					DB中継	日次	戸籍	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	児童扶養手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	○	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	○	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	印鑑登録	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	○	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期：～500件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	固定資産税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	個人住民税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	取滞納管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					DB中継	日次	国民年金	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	障害者福祉	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	後期高齢者医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
即時連携	即時	差分											
即時連携	即時	介護保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
即時連携	即時	児童手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
DB中継	日次	生活保護	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	乳幼児医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	ひとり親医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	健康管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	就学	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
DB中継	日次	戸籍	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期：～500件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
異動(変更)	戸籍届出による異動(増減なし)	OL		住民の届出に基づき、住民基本台帳上の世帯情報、個人情報の住所要件(住所や世帯構成員、続柄)を変更する。	即時連携	即時	児童扶養手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	○	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	団体内統合宛名機能	○	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		* 1
					即時連携	即時	戸籍	I	戸籍届出情報(婚姻届、離婚届、氏名変更届、転籍届等)を取得する場合の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日		
					即時連携	即時	住基ネット	○	本人確認情報の連携は即時となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	更新する場合は、排他制御を実施。	
					即時連携	即時	印鑑登録	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	○	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~200件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	固定資産税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					即時連携	即時	個人住民税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					即時連携	即時	収滞納管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					DB中継	日次	国民年金	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	障害者福祉	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	後期高齢者医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	介護保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					即時連携	即時	児童手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					DB中継	日次	生活保護	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	乳幼児医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
即時連携	即時												
DB中継	日次	ひとり親医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次												
即時連携	即時												
DB中継	日次	健康管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次												
即時連携	即時												
即時連携	即時	就学	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
DB中継	日次	戸籍	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
ファイル転送/媒体連携	日次												
即時連携	即時												
即時連携	即時	児童扶養手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	○	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					
即時連携	即時	団体内統合宛名機能	○	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~200件/日		* 1					

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
				OL 戸籍の届出・通知に基づき、現在の住民票を削除し新たな住民票を記載する。(帰化、国籍取得、国籍喪失)	即時連携	即時	戸籍	I	戸籍届出情報(帰化届、国籍取得届、国籍喪失等)を取得する場合の連携は即時となるため。	差分				
					即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報の連携は即時となるため。	差分			更新する場合は、排他制御を実施。	
					即時連携	即時	印鑑登録	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。			* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					即時連携	即時	収滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					即時連携	即時	介護保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					即時連携	即時	児童手当	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1
				ファイル転送/媒体連携	日次	差分								
				即時連携	即時	差分								
				即時連携	即時	就学	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1	
				DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1	
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分					
				即時連携	即時				差分					
				即時連携	即時	児童扶養手当	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分				* 1	
				即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分				* 1	
				即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分				* 1	

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
職権による異動(変更)	OL	職権により、住民基本台帳の世帯情報、個人情報を変更する。(住居表示、法務省通知等)			即時連携	即時	住基ネット	I	転入通知情報、個人番号変更情報等の連携は即時となるため。	差分			
					ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	I	法務省通知の授受が日次連携のみであるため。	差分	繁忙期:~100件/日		
					即時連携	即時	住基ネット	O	本人確認情報、個人番号変更要求情報等の連携は即時となるため。	差分		更新する場合は、排他制御を実施。	
					ファイル転送/媒体連携	日次	入国管理局	O	市町村通知の授受が日次連携のみであるため。	差分	繁忙期:~100件/日		
					即時連携	即時	印鑑登録	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	O	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~100件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	固定資産税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	個人住民税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	軽自動車税	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	取滞納管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	国民健康保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					DB中継	日次	国民年金	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	障害者福祉	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	後期高齢者医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	介護保険	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	児童手当	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					DB中継	日次	生活保護	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	乳幼児医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	ひとり親医療	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					DB中継	日次	健康管理	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	就学	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					DB中継	日次	戸籍	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日	* 1	
					ファイル転送/媒体連携	日次							
					即時連携	即時							
					即時連携	即時	児童扶養手当	O	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	O	最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1
即時連携	即時	団体内統合宛名機能	O	団体内統合宛名用住基情報として、最新の個人情報を集約する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		* 1					

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
照会	住民票情報照会	OL		開示請求のあった対象者の個人・世帯情報を開示する。	即時連携	即時	印鑑登録	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					DB中継	月次	選挙人名簿管理	○	選挙実施時期、定時登録処理等の頻度に応じた運用次第となるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	固定資産税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					即時連携	即時	個人住民税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					即時連携	即時	軽自動車税	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					即時連携	即時	収滞納管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					即時連携	即時	国民健康保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					DB中継	日次	国民年金	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	障害者福祉	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	後期高齢者医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					即時連携	即時	介護保険	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					即時連携	即時	児童手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2
					DB中継	日次	生活保護	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	乳幼児医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	ひとり親医療	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	日次	健康管理	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2	
ファイル転送/媒体連携	日次	差分											
即時連携	即時	差分											
即時連携	即時	就学	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2					
DB中継	日次	戸籍	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日	* 2						
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
即時連携	即時	児童扶養手当	○	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2					
即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	○	最新の個人情報を照会できるように提供する必要があります。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2					
即時連携	即時	中間サーバー	○	最新の個人情報を照会できるように提供する必要があります。	差分	繁忙期:~1,000件/日		* 2					

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
発行	住民基本台帳カード発行状況照会	住民基本台帳カードの発行状況を表示する。	OL		即時連携	即時	住基ネット	I	住基カード発行情報の連携は即時となるため。	差分				
					即時連携	即時	住基ネット	I	個人番号カード発行情報の連携は即時となるため。	差分				
	証明書交付	住民の申請に基づき、証明書(住民票、住民票記載事項証明書等)を出力する。	OL		即時連携	即時	住基ネット	I	住民票情報送信要求の連携は即時となるため。	差分				
					即時連携	即時	住基ネット	O	住民票情報の連携は即時となるため。	差分				
	通知発行	住民へ各種通知(住民票コード通知、個人番号通知カード等)を送付する。	OL											
	統計・報告	統計・報告(都道府県、関係機関)	都道府県に対し、各種統計情報(転入・転出者数表等)を送付する。(都道府県経由で総務省に提出される統計もある)	BT										
	統計・報告	統計・報告(統計部門)	関係部署(統計部門)に対して、各種統計情報(年齢別統計、人口ピラミッド等)を送付(開示)する。	BT										
	閲覧	住民閲覧	住民に対し、住民票の記載情報を閲覧する。	OL/ BT										
	住基ネット連携	符号取得依頼	中間サーバーより符号取得依頼内容の送信依頼情報を受け取り、住基ネットに対して符号取得依頼を行う。	OL		(即時連携)	(即時連携)	中間サーバー	I	符号取得依頼内容の送信依頼情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	O	符号取得依頼情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
基本4情報確認		住登外管理ユニットより基本4情報の確認依頼を受け取り、住基ネットにて確認を行い、結果を返す。		OL		(即時連携)	(即時連携)	住登外管理	I	基本4情報確認依頼情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	O	個人番号の照会、または基本4情報の照会の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	I	個人番号の照会結果、または基本4情報の照会結果の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住登外管理	O	基本4情報確認結果情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住登外管理	I	同一住所者検索依頼情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	O	同一住所者の検索の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
同一住所者検索		住登外管理ユニットより同一住所の者に関する検索依頼を受け取り、住基ネットにて検索を行い、結果を返す。		OL		(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	I	同一住所者の検索結果の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	O	同一住所者の検索結果情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住基ネット	I	同一住所者の検索結果の連携は即時となるため。	(差分)			* 3
						(即時連携)	(即時連携)	住登外管理	O	同一住所者検索結果情報の連携は即時となるため。	(差分)			* 3

* 1:自治体によっては、住民基本台帳から直接データ連携はせず、「宛名(住民基本台帳、住登外、法人)」からデータ連携をする場合もある。
* 2:自治体によっては、住民基本台帳から直接データ連携はせず、「宛名(住民基本台帳、住登外、法人)」からデータ照会をする場合もある。
* 3:自治体のシステム導入形態によって異なるため、「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【機能一覧】」内容の記載とする。

【固定資産税】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
住民基本台帳	住民基本台帳のみを管理するシステム。宛名とは別とする。
取滞納管理	取納、滞納を管理するシステム。
国民健康保険	国民健康保険を管理するシステム。
生活保護	生活保護を管理するシステム。
戸籍	戸籍情報を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。
納税管理情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、納税管理情報のみとする。
口座情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、口座情報のみとする。
MPN	MPN、コンビニ取納。自治体によっては取滞納管理で集約してデータを授受をしている場合もある。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例:連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
課税客体把握	課税客体把握	受付	OL	法務局の登記済通知情報、および法人からの申請書より、共有者を含めた課税客体を把握する。										
		課税客体登録・修正	OL	法務局の登記済通知情報、および法人からの申請書より、共有者を含めた課税客体の登録・修正をする。										
	評価	評価項目登録	OL	調査した項目を評価情報に登録・修正する。										
		家屋評価計算	BT	評価基本情報を基に家屋評価計算をする。										
		土地評価計算	BT	評価基本情報を基に土地評価計算をする。										
		償却資産評価計算	BT	評価基本情報を基に償却資産評価計算をする。										
課税計算	BT	各資産ごとに課税標準額を算出する。また、課税標準額特例、軽減を算出する。												
課税決定	BT	課税客体ごとに各資産の課税標準額・軽減税額を集計し、当初課税を決定する。												
当初賦課	当初通知書作成	BT	課税客体ごとの課税決定したものを基に、当初通知書を作成する。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~150,000件/回				
				DB中継	年次	送付先情報	I	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~10,000件/回				
				DB中継	年次	納税管理情報	I	全件最新の納税管理情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~1,000件/回				
				DB中継	年次	口座情報	I	全件最新の口座情報を参照し、引落情報を作成する必要があるため。	全件	~50,000件/回				
				DB中継	年次	取滞納管理	I	取滞納情報を参照し、当初納付書を作成するため。	全件	~150,000件/回				
				DB中継	年次	取滞納管理	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	~150,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	年次	MPN	O	MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	全件	~150,000件/回				
				DB中継	年次	国民健康保険	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	~150,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1		
				DB中継	年次	財務会計	O	当初課税の調定データは一括バッチ処理で作成するため。	全件		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*2		
				ファイル転送/媒体連携	年次				全件					
当初調定表作成	BT	当初賦課決定したものを基に、調定表を作成する。	DB中継	年次										
更正申告受付登録	OL	資産内容の更正等に関する申請を受け、変更情報を登録する。												
更正計算	OL/BT	更正内容を基に評価計算、課税計算をし、税額変更、登録をする。												
更正	更正通知書作成	OL/BT	税額変更処理対象の課税客体に対し、納税通知書、納付書、更正決定通知書を作成する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	運用次第となり、最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	繁忙期:~300件/日				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	取滞納管理	I	運用次第となり、最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	全件	繁忙期:~300件/日				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	送付先情報	I	運用次第となり、最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	繁忙期:~100件/日				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	納税管理情報	I	運用次第となり、最新の納税管理情報を参照する必要があるため。	全件	繁忙期:~100件/日				
				即時連携	即時				差分					
DB中継	月次	口座情報	I	運用次第となり、最新の口座情報を参照する必要があるため。	全件	繁忙期:~100件/日								
即時連携	即時				差分									

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例:連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
固定資産税					DB中継	日次	収滞納管理	O	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~ 300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分	繁忙期:~ 300件/日			
					DB中継	月次	国民健康保険	O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~ 300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1	
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
	即時連携	即時	差分											
	更正調定表作成			BT	更正処理結果を基に、更正分調定表を作成する。	DB中継	月次	財務会計	O	当初課税後の調定データは月次バッチ処理で作成するため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*2	
				ファイル転送/媒体連携	月次	差分								
	証明	証明書作成		OL	納税義務者の申請を受け、各種証明書を出力する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住在外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 300件/日		
		名寄帳作成		OL	納税義務者の再申請を受け、名寄帳を出力する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住在外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 300件/日		
	照会	照会情報作成		OL/ BT	他市町村からの照会を受け、回答文書に必要な情報を出力する。 自庁内においては、主に地番情報を出力する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	住民基本台帳	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						月次	全件							
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						日次	差分							
即時連携						即時	差分							
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						年次	戸籍	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。			
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						月次				全件				
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						日次				差分				
即時連携						即時				差分				
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						年次	収滞納管理	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。			
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						月次				全件				
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用						日次				差分				
即時連携						即時				差分				
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	生活保護	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。								
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				全件									
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分									
即時連携	即時				差分									
送付先照会			OL/ BT	他業務からの照会依頼に対し、固定資産税の送付先を回答する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	収滞納管理	O	収滞納管理の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*3		
			DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次	全件									
			DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次	差分									
			即時連携	即時	差分									
統計	統計情報作成報告		BT	都道府県に報告するための、各種統計(集計)情報に必要な情報を出力する。										
減免	審査		OL	納税義務者・関係部署より受け付けた減免申請書等をもとに内容を審査する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住在外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 100件/日			
					即時連携	即時	収滞納管理	I	最新の収滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 100件/日			
	減免決定		OL	減免申請書等の審査結果により、減免を決定する。	即時連携	即時	送付先情報	I	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 100件/日			
					即時連携	即時	納税管理人情報	I	最新の納税管理人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 100件/日			
					即時連携	即時	口座情報	I	最新の口座情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~ 100件/日			
			OL/ BT	税額変更のデータを収滞納管理へ連携する。	DB中継	日次	収滞納管理	O	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~ 100件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
即時連携	即時	差分												

*1:国民健康保険システム側で対象データを特定するため、賦課情報は全て渡す想定。
*2:調定表を帳票でやり取りしている場合は、発生しない。
*3:固定資産税システム内に送付先情報を保持している場合のみ。

【個人住民税】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
取滞納管理	収納、滞納を管理するシステム。
国民健康保険	国民健康保険を管理するシステム。
国民年金	国民年金を管理するシステム。
障害者福祉	障害者福祉を管理するシステム。
後期高齢者医療	後期高齢者医療を管理するシステム。
介護保険	介護保険を管理するシステム。
児童手当	児童手当を管理するシステム。
生活保護	生活保護を管理するシステム。
乳幼児医療	乳幼児医療を管理するシステム。
ひとり親医療	ひとり親医療を管理するシステム。
就学	就学を管理するシステム。
児童扶養手当	児童扶養手当を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
人事給与	人事給与を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。
納税管理情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、納税管理情報のみとする。
口座情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、口座情報のみとする。
地方税電子化協議会	いわゆるe-TAXIによる地方税データのポータルシステム。
MPN	MPN、コンビニ収納。自治体によっては取滞納管理で集約してデータを授受をしている場合もある。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例:連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
当初課税準備	個人/事業者 基本情報作成		OL/BT	対象年度の課税処理等を行うため、全個人及び事業者の基本情報を他システムの情報から抽出する。(事業所課税、家屋敷課税の対象者を含む)	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照し、基本情報を作成する必要があるため。	全件	年次:~500,000件/回 繁忙期:~1,000件/日			
					即時連携	即時								
					DB中継	年次	生活保護	I	最新の生活保護情報を参照し、基本情報を作成する必要があるため。	全件	繁忙期:~1,000件/日			
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
	即時連携	即時	差分											
	申告書出力		BT	課税対象者を抽出し、普通徴収の場合は個人住民税申告書を、特別徴収の場合は給与支払報告書(総括表)を出力する。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名情報を作成する必要があるため。	全件	~50,000件/回		申告書と総括表の出力は別の時期となる。	
	申告受付登録		OL/BT	納税義務者より個人住民税申告書を、特徴義務者より給与支払報告書を、年金保険者より年金受給者リスト、年金支払報告書を、地方税電子化協議会より公的年金等支払報告書データ、確定申告書データ、法定調書データを、税務署より確定申告書を受け、名寄せを行い申告情報を登録する。また、申告情報より、基本情報に変更がある場合は、基本情報を更新する。住登外者については、他市区町村へ課税対象者の情報を渡す。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~1,000件/日			
					BT	ファイル転送/媒体連携	随時	地方税電子化協議会	I	随時、Webサービスを利用して、各データをダウンロードし、システムへ必要情報を取り込むため。	差分	繁忙期:~10,000件/回		
	当初課税(合算含)		BT	申告情報など各種資料の合算を行い、徴収区分を決定し、当初課税処理を行う。また、特別徴収対象者情報、特別徴収依頼情報(介護保険情報)と突合し、公的年金からの特別徴収対象者の判定を行う。	DB中継	年次	国民健康保険	I	年金特別徴収依頼情報を参照し、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	全件	~100,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらう。		介護保険の情報のみで処理する場合もあり、その際は不要となる想定。
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件				
DB中継					年次	後期高齢者医療	I	年金特別徴収依頼情報を参照し、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	全件	~100,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらう。		介護保険の情報のみで処理する場合もあり、その際は不要となる想定。	
ファイル転送/媒体連携					年次				全件					
DB中継					年次	介護保険	I	年金特別徴収依頼情報を参照し、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	全件	~100,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらう。			
ファイル転送/媒体連携					年次				全件					
ファイル転送/媒体連携					年次	地方税電子化協議会	I	Webサービスを利用して年金特別徴収対象者情報、年金特別徴収依頼処理結果情報をダウンロードし、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	全件	~100,000件/回				
ファイル転送/媒体連携					年次				全件					
ファイル転送/媒体連携	年次	地方税電子化協議会	O	Webサービスを利用して年金特別徴収依頼情報を提供する必要があるため。	全件	~100,000件/回								
ファイル転送/媒体連携	年次				全件									
扶養否認登録		BT	合算処理結果を元に扶養対象でないことが判明した場合は扶養否認処理を行い、課税額を再計算する。扶養否認対象者については、扶養は正情報を地方税電子化協議会を通じて税務署へ送信する。	ファイル転送/媒体連携	年次	地方税電子化協議会	O	扶養は正情報を提供する必要があるため。	全件	~3,000件/回		自治体によっては行わない場合もある想定。		
				ファイル転送/媒体連携	月次				差分					
承継人登録		OL	当初課税対象者から死亡者を抽出し、承継人を確認し登録処理を行う。また、死亡者以外にも必要な場合においては、承継人を確認し登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
				即時連携	即時	納税管理情報	I	承継人、納税管理情報を参照する必要があるため。更新が必要な場合は「納税管理情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~300件/日				
当初				DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~250,000件/回		*1		
				DB中継	年次				送付先情報				I	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。
				DB中継	年次	納税管理情報	I	全件最新の納税管理情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~2,000件/回				
				DB中継	年次	口座情報	I	全件最新の口座情報を参照し、引落情報を作成する必要があるため。	全件	~20,000件/回				
				DB中継	年次	取滞納管理	O	作成した普通徴収、特別徴収情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受を必要とする必要があるため。	全件	~250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を行う。	*1		
				ファイル転送/媒体連携	年次									
				ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	全件	~250,000件/回		*1		
				DB中継	年次	国民健康保険	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受を必要とする必要があるため。	全件	~250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を行う。	*1		
ファイル転送/媒体連携	年次	全件	*2											

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例、連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
課税	当初通知書交付	BT	BT	賦課処理結果を元に、通知処理を行い、他業務が必要とする情報を出力する。また、住登外者に対して課税した場合は、その旨を当該他の市区町村に通知する。	DB中継	年次	国民年金	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	障害者福祉	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	後期高齢者医療	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	介護保険	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	児童手当	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	生活保護	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	乳幼児医療	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	ひとり親医療	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	就学	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
					DB中継	年次	児童扶養手当	O	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受をする必要があるため。	全件	～250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	年次				全件			
DB中継	年次	人事給与	O	自治体内に居住する職員の特徴税額を提供するため。	全件	～1,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2					
ファイル転送/媒体連携	年次				全件								
294条通知情報受取		BT		他市区町村より、294条の通知を受取り、該当者については、他市区町村において課税された旨を登録する。									
調定表出力(当初)		BT		当初賦課処理結果を元に、調定表を出力する。	DB中継	年次	財務会計	O	当初課税の調定データは一括パッチ処理で作成するため。	全件	/	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*3
ファイル転送/媒体連携	年次	全件											
未申告/修正申告受付登録(普通徴収者)	OL/BT	BT	BT	未申告者を調査し、未申告者に未申告の旨を通知する。未申告者から送付された申告書、または修正申告書、地方税電子化協議会から送付された確定申告書データを受け付け、申告情報を登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:～1000件/日		
					DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	～10,000件/回		
					ファイル転送/媒体連携	随時	地方税電子化協議会	I	随時、Webサービスを利用して、各データをダウンロードし、システムへ必要情報を取り込むため。	差分	繁忙期:～1,000件/回		
減免申請受付登録		OL		減免の申請を受け付け、審査結果を登録する。									
個人住民税	OL/BT	BT	BT	申告情報の訂正、修正申告、減免等により税額の変更がある場合に、税額変更処理を行う。このとき、公的年金からの特別徴収を中止する対象者については、地方税電子化協議会を通じて年金保険者へ通知する。	DB中継	随時	介護保険	I	年金特別徴収依頼情報、各種異動情報を参照し、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	差分	～5,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	随時				差分			
					ファイル転送/媒体連携	随時	地方税電子化協議会	I	Webサービスを利用して年金特別徴収依頼処理結果、年金特別徴収処理結果情報データをダウンロードし、特別徴収対象者の判定をする必要があるため。	差分	～100,000件/回		
					ファイル転送/媒体連携	随時	地方税電子化協議会	O	Webサービスを利用して年金特別徴収依頼情報、各種異動情報を提供する必要があるため。	差分	～300件/回		
					DB中継	月次	国民健康保険	O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	～10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	月次	国民年金	O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	～10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	月次	障害者福祉	O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	～10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	月次	後期高齢者医療	O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	～10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
即時連携	即時	差分											

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
更正	更正(税額変更)	BT	変更のあった場合は、他業務が必要とする情報を出力する。	介護保険	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
				児童手当	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
				生活保護	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
				乳幼児医療	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
				ひとり親医療	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
就学	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2				
	ファイル転送/媒体連携	日次				差分							
	即時連携	即時				差分							
児童扶養手当	DB中継	月次		O	異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1 *2				
	ファイル転送/媒体連携	日次				差分							
	即時連携	即時				差分							
異動情報受付登録(特別徴収者)	OL		特徴義務者からの異動届出を受け、徴収方法の変更処理を行う。(過年分含む)										
更正通知書交付	OL/ BT	税額の変更や徴収方法の変更が発生した場合に、既徴収額を踏まえた通知処理を行う。	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	DB中継	月次	I	運用次第となり、最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~10,000件/回	*1			
				即時連携	即時			差分					
			取滞納管理	DB中継	月次	I	運用次第となり、最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	全件	~10,000件/回	*1			
				即時連携	即時			差分					
			送付先情報	DB中継	月次	I	運用次第となり、最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/回	*1			
				即時連携	即時			差分					
			納税管理人情報	DB中継	月次	I	運用次第となり、最新の納税管理人情報を参照する必要があるため。	全件	~100件/回				
				即時連携	即時			差分					
			口座情報	DB中継	月次	I	運用次第となり、最新の口座情報を参照する必要があるため。	全件	~2,000件/回				
				即時連携	即時			差分					
			取滞納管理	DB中継	日次	O	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1		
				ファイル転送/媒体連携	日次			差分					
即時連携	即時	差分											
MPN	DB中継	日次	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分	~10,000件/日							
	ファイル転送/媒体連携	日次			差分								
人事給与	DB中継	月次	O	異動のあった自治体内に居住する職員の特徴税額を提供するため。	差分	~100件/月	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。						
	ファイル転送/媒体連携	月次			差分								
調定表出力(更正)	BT	更正処理結果を元に、調定表を出力する。	財務会計	DB中継	月次	O	当初課税後の調定データは月次バッチ処理で作成するため。	差分	/	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*3		
				ファイル転送/媒体連携	月次			差分					
交付	OL	納税義務者、または特徴義務者からの申請を受け、各種証明書の交付に必要な情報を出力する。	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	即時連携	即時	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期: ~300件/日				
				再交付	即時			I			最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	繁忙期: ~300件/日	
				即時連携	即時								差分
所得照会	OL	他市区町村からの所得照会を受け、回答文書に必要な情報を出力する。											

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継・ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
	照会	賦課情報照会	OL	他業務からの照会依頼に対し、該当の賦課情報を回答する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	収滞納管理	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	全件		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				差分			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
		送付先照会	OL	収滞納管理業務からの照会依頼に対し、個人住民税の送付先を回答する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	収滞納管理	O	収滞納管理の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				差分			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分			
					即時連携	即時				差分			
	統計	統計情報作成報告	BT	都道府県に報告するための、各種統計情報に必要な情報を出力する。									

- * 1: 普通徴収の件数と特別徴収の件数の合計。
- * 2: 業務システム側で対象データを特定するため、必要な賦課情報は全て授受、または公開する想定。
- * 3: 調定表を帳票でやり取りしている場合は、発生しない。
- * 4: 個人住民税システム内に送付先情報を保持している場合のみ。

【法人住民税】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
取滞納管理	収納・滞納を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他			
法人住民税	法人住民税基本情報登録	基本情報登録・修正	OL	法人から提出のあった設立届や廃止・休業届の受付・審査を行う。 審査を行った設立届や廃止・休業届の内容に基づき、法人基本情報(事業年度、資本金、従業員数、産業分類コード等)の登録や修正を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。 法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~300件/日					
	申告書受付	申告案内・納付書作成	BT	法人基本情報や申告書・課税台帳を基にして、申告期限月ごとに申告案内通知書や各種申告書・納付書の作成を行う。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~3,000件/月					
					即時連携	即時				全件						
					DB中継	月次				送付先情報				I	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件
	即時連携	即時														
	申告書受付	申告書登録・課税作成	OL	法人や税理士事務所から提出のあった各種申告書(電子申告を含む)の受付・審査を行う。不備があれば、対象の法人や税理士事務所に修正依頼を行う。 審査を行った申告書に基づき、申告書・課税台帳の登録を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。 法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~300件/日					
					DB中継	日次				作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、運用によっては即時連携が必要となる。				差分	繁忙期:~300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。
					ファイル転送/媒体連携	日次								差分		
	申告書受付	調定表作成	BT	申告書・課税台帳の情報を基に、調定表(月次・年次)を作成し、確認を行う。	DB中継	年次	財務会計	O	調定データは一括パッチ処理で作成するため。	全件	繁忙期:~300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1			
					ファイル転送/媒体連携	月次				差分						
					即時連携	即時				差分						
	更正・決定	更正・決定登録	OL	法人や県税事務所に対して、法人税額等に関する調査および調査依頼を行い、実態を把握する。 調査結果と申告書・課税台帳の情報を比較し、審査を行う。 審査の結果、更正の必要な法人について申告書・課税台帳情報の更正を行う。 更正の内容により、更正決定通知書の出力を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。 法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~300件/日					
即時連携					即時	送付先情報				I				最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日
更正・決定		更正・決定	OL/BT	更正・決定の内容により、法人住民税賦課情報を取滞納管理へ渡す。	DB中継	日次	取滞納管理	O	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要な場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。				
					ファイル転送/媒体連携	日次				差分						
					即時連携	即時				差分						
更正・決定		調定表作成	BT	申告書・課税台帳の情報を基に、調定表を作成し確認を行う。	DB中継	月次	財務会計	O	調定データは一括パッチ処理で作成するため。	差分	繁忙期:~300件/日	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*1			
	ファイル転送/媒体連携				月次	差分										
未申告調査	未届法人調査	OL	法務局および法人に対して、未届調査を行う。													
	未申告法人調査	OL	法人基本情報と申告書・課税台帳情報より、未申告法人を抽出(未申告法人一覧の作成)し調査を行う。 県税事務所に対して、法人住民税額等の調査依頼を行い、実態を把握する。													
	台帳修正	OL	調査の結果により、法人基本情報の修正や申告書・課税台帳情報の修正を行う。 修正の内容により、未申告通知書の出力を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。 法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~300件/日						
照会(窓口)	証明書発行	OL	法人や税理士事務所からの問い合わせ・証明申請書等の受付を行う。 受け付けた証明申請書について、発行が可能か法人基本情報や申告書・課税台帳情報を参照し、審査を行う。 依頼のあった各種証明書を出力する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日						
				即時連携	即時				取滞納管理				I	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日
	送付先照会	OL/BT	他業務システムに対し、法人基本情報で管理している送付先情報を提供する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	取滞納管理	O	取滞納管理の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。 ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*2					
				ファイル転送/媒体連携	月次				全件							
ファイル転送/媒体連携	日次	差分														
即時連携	即時	差分														
減免	基本情報修正	OL	減免申請書や根拠資料(事業報告書・決算報告書・申告書等)の受付・審査を行う。 審査の結果、減免の必要な法人について法人基本情報(または申告書・課税台帳)の修正を行う。 ※自治体の条例により、減免の対処方法が異なる。 減免決定通知の作成を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日						

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
	統計資料作成	帳票作成	BT	都道府県の依頼により、法人基本情報や申告書・課税台帳を基にして、各種統計資料(交付税資料、課税状況調等)の作成を行う。	DB中継 即時連携	年次 月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の法人情報を参照する必要があるため。	全件 全件			

* 1: 調定表を帳票でやり取りしている場合は、発生しない。
* 2: 法人住民税システム内に送付先情報を保持している場合のみ。

【軽自動車税】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
取滞納管理	収納、滞納を管理するシステム。
生活保護	生活保護を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。
納税管理人情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、納税管理人情報のみとする。
口座情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、口座情報のみとする。
軽自動車協会	課税に必要な情報を提供し、各自治体がダウンロードできることとする。
MPN	MPN、コンビニ収納。自治体によっては取滞納管理で集約してデータを授受をしている場合もある。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他					
当初課税準備	新規車両登録		OL	新規車両登録を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。住登外者と法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日							
			BT	軽自動車協会から提供された車両情報をシステムへ取り込む。	ファイル転送/媒体連携	月次	軽自動車協会	I	随時、Webサービスを利用してデータをダウンロードし、システムへ必要情報を取り込むため。	差分	~1,000件/回		*1					
	車両変更登録		OL	名義変更、車台変更、標識変更、所有者変更、使用者変更等の車両変更を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。住登外者と法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日							
			BT	軽自動車協会から提供された車両情報をシステムへ取り込む。	ファイル転送/媒体連携	月次	軽自動車協会	I	随時、Webサービスを利用してデータをダウンロードし、システムへ必要情報を取り込むため。	差分	~1,000件/回		*1					
	廃車登録		OL	車両の廃車を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。住登外者と法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日							
			BT	軽自動車協会から提供された車両情報をシステムへ取り込む。	ファイル転送/媒体連携	月次	軽自動車協会	I	随時、Webサービスを利用してデータをダウンロードし、システムへ必要情報を取り込むため。	差分	~1,000件/回		*1					
	課税者情報登録		OL	送付先情報、記事情報、定置場情報等の登録・変更・削除を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。住登外者と法人に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日							
					即時連携	即時	送付先情報	I	更新が必要な場合は「送付先情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~100件/日							
					即時連携	即時	納税管理人情報	I	更新が必要な場合は「納税管理人情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~100件/日							
	課税者情報登録		OL	送付先情報、記事情報、定置場情報等の登録・変更・削除を行う。	即時連携	即時	口座情報	I	更新が必要な場合は「口座情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~100件/日							
					即時連携	即時	証明書交付	OL	新規登録に伴う証明書(標識交付証明書、廃車申告受付書)を出力する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~500件/日		
					即時連携	即時	更正申告受付登録	OL	課税漏れ、職権抹消、課税取消等の課税更正に関する申請を受け、変更情報を登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日		
減免申告受付登録		OL	減免に関する申請を受け、変更情報を登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日								
				即時連携	即時	課税更正、減免等により税額の変更がある場合に、税額変更処理を行う。	即時連携	即時	取滞納管理	I	取滞納情報を取得し、税額変更処理を行う。	差分	繁忙期:~300件/日					
				即時連携	即時	DB中継	日次	取滞納管理	O	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要な場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~300件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。					
ファイル転送/媒体連携	日次	差分																
税額変更		OL/BT	税額変更のデータを取滞納管理へ連携する。	即時連携	即時	MPN	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分	繁忙期:~300件/日								
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分									
軽自動車税	更正																	

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
交付・通知	証明書交付	税額変更が発生した場合に、証明書(税額変更通知書)を出力する。	OL	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日				
				即時連携	即時	収滞納管理	I	最新の収滞納情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日				
				即時連携	即時	送付先情報	I	最新の送付先情報を参照するため。	差分	繁忙期:~100件/日				
				即時連携	即時	納税管理人情報	I	最新の納税管理人情報を参照するため。	差分	繁忙期:~100件/日				
				即時連携	即時	口座情報	I	最新の口座情報を参照するため。	差分	繁忙期:~100件/日				
	調定表作成	更正結果をもとに、調定表を出力する。	BT	DB中継	月次	財務会計	O	当初課税後の調定データは月次バッチ処理で作成するため。	差分		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*2		
				ファイル転送/媒体連携	月次				差分					
	交付・通知	証明書交付	納税義務者からの申請を受け、各種証明書(継続検査用軽自動車税納付証明書など)を出力する。	OL	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日			
					即時連携	即時	収滞納管理	I	最新の収滞納情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日			
		再交付	納税義務者からの再交付申請を受け、証明書を出力する。	OL	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日			
					即時連携	即時	収滞納管理	I	最新の収滞納情報を参照するため。	差分	繁忙期:~300件/日			
		通知書発行	各種通知書(転出、死亡など)を出力する。	OL/ BT	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住外、法人)	I	運用次第となり、最新の個人情報を参照し、宛名部分を作成するため。	差分	~300件/回			
					即時連携	即時	収滞納管理	I	運用次第となり、最新の収滞納情報を参照するため。	差分	~300件/回			
					即時連携	即時	送付先情報	I	運用次第となり、最新の送付先情報を参照するため。	差分	~300件/回			
					即時連携	即時	納税管理人情報	I	運用次第となり、最新の納税管理人情報を参照するため。	差分	~300件/回			
即時連携		即時	口座情報	I	運用次第となり、最新の口座情報を参照するため。	差分	~300件/回							
物件照会		他市町村からの照会を受け、回答文書に必要な情報を出力する。	OL/ BT	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次	生活保護	O	当初課税時は全件、その後は定期的な連携やオンライン照会のみとするかにより、運用次第となるため。	差分		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。			
				DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分					
				即時連携	即時				差分					
送付先照会	収滞納管理ユニットからの照会を受け、送付先情報を出力する。	OL/ BT	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次	収滞納管理	O	収滞納管理の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	差分		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	*3			
			DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分						
			即時連携	即時				差分						

*1:自治体によっては、自動ダウンロードを行い、庁内システムへ取り込む場合も考えられる。

*2:調定表を帳票でやり取りしている場合は、発生しない。

*3:軽自動車税システム内に送付先情報を保持している場合のみ。

【収滞納管理】

■連携先業務システムについて

主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
住民基本台帳	住民基本台帳のみを管理するシステム。宛名とは別とする。
固定資産税	固定資産税を管理するシステム。
個人住民税	個人住民税を管理するシステム。
法人住民税	法人住民税を管理するシステム。
軽自動車税	軽自動車税を管理するシステム。
国民健康保険	国民健康保険を管理するシステム。
介護保険	介護保険を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。
口座情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、口座情報のみとする。
MPN	MPN、コンビニ収納。自治体によっては各業務システムから賦課データを授受をしている場合もある。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	機能(レベル03)	OL/BT	機能説明	連携方式(DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度(年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ(全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応(例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他							
賦課情報登録	賦課情報登録	BT	BT	BT	各税業務より、賦課情報を受け取り、収納情報に登録する。(当初課税時期)	DB中継	年次	固定資産税	I	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受をする必要があるため全件BT処理。	全件	~150,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	年次				全件										
						DB中継	年次	個人住民税	I	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受をする必要があるため全件BT処理。	全件	~250,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	年次				全件										
						DB中継	年次	軽自動車税	I	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受をする必要があるため全件BT処理。	全件	~100,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	年次				全件										
						DB中継	年次	国民健康保険	I	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受をする必要があるため全件BT処理。	全件	~200,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	年次				全件										
						ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	全件	~250,000件/日									
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
						DB中継	日次	固定資産税	I	証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~6,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
						即時連携	即時				差分										
						DB中継	日次	個人住民税	I	月次更正処理時は比較的データ件数が多くなる。証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
						即時連携	即時				差分										
						DB中継	日次	法人住民税	I	通常は日次連携。証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~3,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
						即時連携	即時				差分										
						DB中継	日次	軽自動車税	I	証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~300件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
						即時連携	即時				差分										
						DB中継	日次	国民健康保険	I	月次更正処理時は比較的データ件数が多くなる。証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。								
						ファイル転送/媒体連携	日次				差分										
即時連携	即時	差分																			
ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	O	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分	~20,000件/日															
窓口等収納	窓口等収納	BT	BT	BT	納税義務者または各外部機関より各種納付情報を受け取り、消込用データを作成する。(法人の見込納付の場合も、消込用データとして保存しておく。)	ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	I	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分	繁忙期:~20,000件/日	データ取込中は排他制御を実施。								
						DB中継	日次				財務会計				I	収納金情報は日次で授受をするため。	差分	繁忙期:~20,000件/日	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。		
						ファイル転送/媒体連携	日次										差分				
		即時連携	即時	差分																	
		OL	OL	OL	OL	納税者より、口座振替申込を受け付け、銀行へ照会し、納付方法を登録する。口座情報は宛名管理に連絡する。	即時連携	即時	口座情報	I	更新が必要な場合は「口座情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日								
							即時連携	即時				口座情報				I	更新が必要な場合は「口座情報」システムで処理する。	差分	繁忙期:~500件/日		
																		DB中継			
		即時連携	即時	差分																	

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	機能(レベル03)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他															
業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	機能(レベル03)	OL/ BT	機能説明	連携方式	連携頻度	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ	想定件数	業務システム側の対応	その他															
															口座振替停止情報作成	BT	口座振替請求後に納付や口座取消があった分について、口座振替停止依頼書を作成し、金融機関に振替の停止を依頼する。												
															口座振替状況受取	BT	口座振替納税者の振替済み/振替不能情報を受け取る。												
															不能通知作成	BT	口座振替できなかった納税者に対し、不能通知を作成する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~1,000件/回					
																		即時連携	即時				差分						
																BT	送付先情報	DB中継	月次	I	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~500件/回						
																		即時連携	即時			差分							
															納付済通知作成	BT	口座振替できた納税者に対し、口座振替納付済通知書を作成する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	当初時期: ~50,000件/回					
																		即時連携	即時				差分						
																BT	送付先情報	DB中継	月次	I	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	当初時期: ~5,000件/回						
																		即時連携	即時			差分							
															口座振替 収納・管理	機能(レベル02)	機能(レベル03)	機能(レベル03)	OL/ BT	各税業務に対して、口座振替用の口座情報を出力する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	固定資産税	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1	
																						月次				差分			
																						日次				差分			
																						即時連携				即時			
																					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	個人住民税	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1	
																						月次				差分			
																						日次				差分			
																						即時連携				即時			
																					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	軽自動車税	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1	
月次	差分																												
日次	差分																												
即時連携	即時	差分																											
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	国民健康保険	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1																						
	月次				差分																								
	日次				差分																								
	即時連携				即時				差分																				
口座情報照会	機能(レベル02)	機能(レベル03)	機能(レベル03)	OL/ BT	各税業務に対して、口座振替用の口座情報を出力する。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	軽自動車税	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1																
							月次				差分																		
							日次				差分																		
							即時連携				即時				差分														
						DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	国民健康保険	O	業務の処理、頻度に応じた運用次第となるため。	全件	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。	* 1																
							月次				差分																		
							日次				差分																		
							即時連携				即時				差分														
						還付・充当	機能(レベル02)	機能(レベル03)	機能(レベル03)	OL/ BT	還付対象者抽出	BT	過誤納一覧を作成する。																
												充当	OL/ BT	充当先がある場合、歳入の場合は充当を行い、歳出の場合は納付書を会計課へ送付し、充当処理を行う。また、充当通知書を作成し、該当の納税義務者へ通知する。	DB中継	随時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	I	最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~500件/回								
															即時連携	即時				差分									
													BT	送付先情報	DB中継	随時	I	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/回									
即時連携	即時	差分																											
還付準備	OL/ BT	充当先がない場合や、国民健康保険料の過誤納の場合は、該当納税者の還付に関する必要書類を出力する。	DB中継	随時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)							I	最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	差分	~2,000件/回														
			即時連携	即時										差分															
	BT	送付先情報	DB中継	随時	I							最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	~500件/回															
			即時連携	即時									差分																
口座振込依頼書受付	OL	還付対象者から、還付する口座振込依頼書を受け取る。	即時連携	即時	口座情報							I	更新が必要な場合は「口座情報」システムで処理する。	差分	~500件/回														
還付	BT	還付情報を会計課へ引き渡し、還付を依頼する。また、還付済結果を受け取り、収納情報を更新する。	DB中継	随時	財務会計							O	運用次第となるため。	差分	~500件/回														
			ファイル転送/媒体連携	随時										差分															
	BT	還付情報を会計課へ引き渡し、還付を依頼する。また、還付済結果を受け取り、収納情報を更新する。	DB中継	随時	財務会計	I	運用次第となるため。	差分	~500件/回				自治体によっては行わない場合もある想定。																
			ファイル転送/媒体連携	随時				差分																					
即時連携	即時	差分																											

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	機能(レベル03)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
滞納整理	督促・催告	滞納者抽出	滞納者登録	BT	収納情報より、滞納者を抽出し、滞納情報に登録する。										
		督促状作成	督促状作成	OL/BT	滞納者に対する督促状を出力する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	繁忙期:~25,000件/回			
				即時連携	即時		差分								
			DB中継	月次	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/回						
			即時連携	即時				差分							
		催告書作成	催告書作成	OL/BT	督促しても、納付しない納税者に対し、段階別に催告書を出力する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	繁忙期:~8,000件/回			
				即時連携	即時		差分								
		DB中継	月次	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/回							
		即時連携	即時				差分								
		臨戸・調査	臨戸・調査	OL	滞納者に対する臨戸・調査を行い、その情報を登録する。										
	相談対応	徴収猶予	徴収猶予	OL	納税義務者より、徴収猶予の申請を受け、審査結果を登録する。										
		納税誓約	納税誓約	OL	納税義務者の納税計画に対する納税誓約書を受け取り、情報を管理する。										
		延滞金減免	延滞金減免	OL	納税義務者より、延滞金減免の申請を受け付け、審査結果を登録する。										
	処分	財産調査	財産調査	OL	収納情報に基づき、各外部機関に財産に関する調査を行い、財産情報を登録する。	即時連携	即時	固定資産税	1	最新の地番情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
		交付要求	交付要求	OL	裁判所、破産管財人、行政機関等からの債務者情報に対し、交付要求を行う。交付要求を行った旨を登録し、滞納者に通知する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
						即時連携	即時	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日			
		差押書作成	差押書作成	OL	財産情報及び滞納情報に基づき、差押書を作成し、滞納者へ送付する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
						即時連携	即時	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日			
		差押	差押	OL	財産を差し押さえ、差押情報を登録する。										
		公売(換価)	公売(換価)	OL	差し押さえた財産に基づき、滞納者に換価通知書を送付して、公売を行い、換価情報を登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
	即時連携					即時	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日				
	執行停止	執行停止	OL	所在不明、財産なし、資力なし等の徴収不能者に対して、滞納処分の執行を停止し、執行停止情報を登録する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	全件最新の個人情報、法人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
					即時連携	即時	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日				
	決算	不納欠損	不納欠損	BT	執行停止及び時効により、納税義務が消滅した時は、年度末に滞納情報から該当データを抹消する。	DB中継	年次	財務会計	0	不納欠損は通常、年次で処理をするため。	全件		データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を送信する場合は到達保障を行う。		
		滞納繰越	滞納繰越	BT	前年度の滞納分について、滞納繰越処理を行う。										
		収納情報更新	収納情報更新	BT	滞納繰越情報、執行停止情報を元に、年度分の納税者単位の最新情報として、収納情報を更新する。										
	交付	証明書交付	証明書交付	OL	納税義務者、または特徴義務者からの申請を受け、各種証明書を出力する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報、法人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
		再発行	再発行	OL	納税義務者からの申請を受け、納付書を再発行する。	即時連携	即時	個人住民税	1	特別徴収者の個人ごとの情報が必要な場合、特別徴収個人税額情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
	照会	取滞納情報照会	取滞納情報照会	OL/BT	各機関の照会依頼に対し、該当の課税・取滞納情報を回答する。	即時連携	即時	住民基本台帳	0	最新の滞納有無情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日		自治体によっては行わない場合もある想定。	
						即時連携	即時	固定資産税	0	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
即時連携						即時	個人住民税	0	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
即時連携						即時	軽自動車税	0	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
即時連携						即時	国民健康保険	0	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
即時連携						即時	介護保険	0	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日				
DB中継		日次	財務会計	1	通常、収納情報は日次で連携をするため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。ファイル転送を受信する場合は到達保障を送信側に行ってもらう。								
ファイル転送/媒体連携	日次	差分													
即時連携	即時	差分													
統計	統計情報作成報告	統計情報作成報告	BT	必要な統計資料を作成し、該当機関に報告する。											

* 1: 取滞納システム内に口座情報を保持している場合のみ。

【国民健康保険】

■連携先業務システムについて
 主な連携先として想定されるシステムを記載。

システム名	説明
住民基本台帳	住民基本台帳のみを管理するシステム。宛名とは別とする。
固定資産税	固定資産税を管理するシステム。
個人住民税	個人住民税を管理するシステム。
軽自動車税	軽自動車税を管理するシステム。
取滞納管理	取納、滞納を管理するシステム。
国民年金	国民年金を管理するシステム。
障害者福祉	障害者福祉を管理するシステム。
後期高齢者医療	後期高齢者医療を管理するシステム。
介護保険	介護保険を管理するシステム。
児童手当	児童手当を管理するシステム。
生活保護	生活保護を管理するシステム。
乳幼児医療	乳幼児医療を管理するシステム。
ひとり親医療	ひとり親医療を管理するシステム。
健康管理	健康管理を管理するシステム。
財務会計	財務会計を管理するシステム。
宛名	住民基本台帳、住登外、法人の情報を集約したシステムとする。
送付先情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、送付先情報のみとする。
口座情報	他情報と集約して管理している場合もあるが、便宜上、口座情報のみとする。
MPN	MPN、コンビニ取納。自治体によっては取滞納管理で集約してデータを授受をしている場合もある。

■連携内容について

・機能(レベル01)、機能(レベル02)、OL/BT、機能説明:「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.0【機能一覧】」を参考。
 ・想定件数:40万人規模の自治体で扱っている件数調査を行い、その件数の1.2~1.5倍程度の余裕をもたせた件数を記載。

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
資格異動	資格異動	OL/BT	住民の異動届出(転入、出生、他保険離脱、生活保護廃止等)及び職権により国民健康保険の資格を取得する。 住民の異動届出(転出、死亡、他保険加入、生活保護開始等)及び職権(後期高齢者医療制度加入)により国民健康保険の資格を喪失する。 住民の届出(世帯分離、世帯合併、世帯変更、世帯主変更等)により国民健康保険の資格を変更する。 以上の資格異動に伴う世帯主変更を行う。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報に参照する必要があるため。 住登外者に更新が必要な場合は「住登外管理」システムで処理する。	全件	年次:~150,000件/回			
				DB中継	月次				差分	月次:~15,000件/回			
				即時連携	即時				差分	繁忙期:~300件/日			
				DB中継	日次	障害者福祉	1	最新の障害者福祉情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日			
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	後期高齢者医療	1	最新の後期高齢者被保険者情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	ひとり親医療	1	最新のひとり親医療情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日			
				即時連携	即時				差分				
				即時連携	即時	住民基本台帳	0	転出証明書の発行、照会等のために最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日			
				DB中継	日次	国民年金	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	介護保険	0	最新の国民健康保険情報、退職資格情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	児童手当	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	生活保護	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	日次	乳幼児医療	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	日次				差分				
即時連携	即時	差分											
DB中継	日次	ひとり親医療	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。							
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
DB中継	日次	健康管理	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。 データファイルを送信する場合は到達保障を行う。							
ファイル転送/媒体連携	日次				差分								
即時連携	即時				差分								
前期高齢者	前期高齢者	OL/BT	前期高齢者(70歳以上、74歳以下)に対し、情報を管理する。 所得条件(世帯)により負担割合を判定する。 高齢受給者証を交付する。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報に参照する必要があるため。	全件	年次:~10,000件/回			
				DB中継	月次				差分	月次:~1,000件/回			
				即時連携	即時				差分	繁忙期:~100件/日			

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
国民健康保険	滞納者対策	OL/ BT	滞納者対策	保険料納付状況により、滞納対策の必要有無を判断する。滞納対策中の被保険者には、短期被保険者証及び資格者証を発行する。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	年次: ~40,000件/回 月次: ~4,000件/回 繁忙期: ~400件/日			
					DB中継	月次				差分				
					即時連携	即時				差分				
					DB中継	年次	取滞納管理	1	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	全件	年次: ~40,000件/回 月次: ~4,000件/回 繁忙期: ~400件/日			
					DB中継	月次				差分				
					即時連携	即時				差分				
	特定同一世帯所属者	OL	特定同一世帯所属者	後期高齢者医療制度加入により資格喪失した被保険者に対し、5年間の緩和措置対象者として管理を行う。世帯主と共に転出(他市町村の国民健康保険へ加入)する際に、特定同一世帯所属者連絡票を発行する。										
	旧被扶養者	OL	旧被扶養者	被用者保険加入者で本人が後期高齢者医療制度に加入したため被扶養者を外れ、国民健康保険に加入する被保険者を2年間の緩和措置対象者として管理を行う。転出(他市町村の国民健康保険へ加入)する際に、旧被扶養者連絡票を発行する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期: ~300件/日			
	所得資産	OL/ BT	所得資産	住民税システム及び固定資産税システムより、所得情報、資産情報を取り込む。また、所得照会文書及び簡易申告書より、所得情報を登録する。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	年次: ~200,000件/回 月次: ~20,000件/回			
					DB中継	月次				差分				
					DB中継	日次				差分				
					即時連携	即時	差分							
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	固定資産税	1	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受を必要があるため全件バッチ処理。異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	全件	年次: ~150,000件/回 月次: ~6,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。		
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				差分				
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次				差分				
					即時連携	即時	差分							
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	年次	個人住民税	1	当初課税時はデータ件数が多く、全件授受を必要があるため全件バッチ処理。異動時点、異動後の決定時点のデータがあり、業務側が必要とする運用のタイミングによるため。ただし、業務側で即時にデータを必要とする場合は、即時連携が必要となる。	全件	年次: ~250,000件/回 月次: ~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。		
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次				差分				
DB中継・ファイル転送/媒体連携併用					日次	差分								
即時連携					即時	差分								
当初賦課計算	BT	当初賦課計算	4/1仮算定処理及び住民税額確定後(6月初~7月)に行う本算定処理にて、当該年度の国民健康保険料(税)の賦課を行う。	DB中継	年次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	全件最新の個人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~200,000件/回				
				DB中継	年次	取滞納管理	1	全件最新の取滞納情報を参照するため。	全件	~200,000件/回				
				DB中継	年次	送付先情報	1	全件最新の送付先情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~10,000件/回				
				DB中継	年次	口座情報	1	全件最新の口座情報を参照し、引落情報を作成する必要があるため。	全件	~100,000件/回				
				DB中継	年次	取滞納管理	0	作成した賦課情報を連携する際、データ件数が多く、全件授受を必要があるため。	全件	~200,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。			
				ファイル転送/媒体連携	年次				全件					
				DB中継	年次	財務会計	0	当初賦課の調定データは一括バッチ処理で作成するため。	全件	~200,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	* 1		
				ファイル転送/媒体連携	年次				全件					
ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	0	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	全件	~200,000件/回								
賦課管理	OL/ BT	賦課管理	資格異動、所得資産異動に伴い、当該年度の賦課を更正する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照し、宛名部分を作成する必要があるため。	全件	~10,000件/月				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	取滞納管理	1	最新の取滞納情報を参照する必要があるため。	全件	~10,000件/月				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	送付先情報	1	最新の送付先情報を参照する必要があるため。	全件	~1,000件/月				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	月次	口座情報	1	最新の口座情報を参照する必要があるため。	全件	~5,000件/月				
				即時連携	即時				差分					

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継・ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例 連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他
業務システム	減免	OL		住民の減免申請(所得激変(貧困)、災害等)により国民健康保険料(税)の免除、減額を行う。	DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次	取滞納管理	0	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
					即時連携	即時				差分			
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	月次	財務会計	0	当初賦課後の調定データは月次バッチ処理で作成するため。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	*1
					ファイル転送/媒体連携	日次	MPN	0	通常は日次連携。MPNシステムとのデータ授受は専用端末、ネットワークで行うため。	差分		データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
					即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~100件/日		
					DB中継・ファイル転送/媒体連携併用	日次	取滞納管理	0	作成した賦課情報を連携する際、通常は日次連携。ただし、証明書等を納税義務者が即時に必要とする場合は、即時連携が必要となる。	差分	繁忙期:~100件/日	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
	即時連携	即時	差分										
	納通再発行	OL		国民健康保険料(税)の決定通知を行うために、納入通知書(更正通知書)及び納付書を再発行する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期:~300件/日		
	特別徴収決定	BT		65歳以上の納税義務者に対して年金天引き(特別徴収)の対象者を決定する。介護保険の特別徴収額との合計金額が年金額の1/2以上となった場合、特別徴収額を行うことが出来ないというチェックを行う。特別徴収依頼情報、特別徴収中止依頼情報の管理を行う。また、特別徴収実績情報を管理し、収納済み情報を管理する。介護保険の特別徴収情報、年金受給者情報、普通徴収切替の申請に係る情報を元に普通/特別徴収対象者を判定する。また、特別徴収依頼情報を個人住民税へ引き渡す。	DB中継	年次	介護保険	1	データの内容によって、年次連携、月次連携となるため。	全件	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				差分			
					DB中継	年次	介護保険	0	データの内容によって、年次連携、月次連携となるため。	全件	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				差分			
					DB中継	年次	個人住民税	0	特別徴収依頼情報のデータ授受は年次連携となるため。	全件	~10,000件/回	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				全件			
	レセプト取込	BT		国保連合会より送付されてくるレセプト情報を取り込む。※各被保険者毎の診療データの保持。取り込んだレセプト情報のエラー情報を修正する。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~150,000件/月		
					即時連携	即時				差分			
	レセプト審査	OL/ BT		レセプト情報と資格情報を突合せ、過誤・再審査チェックを行う。また、診療期間の誤りではなく住民の意図的な被保険者証の誤使用の場合は、不当利得に情報を引き継ぐ。									
	高額療養費	OL/ BT		レセプト情報より高額療養費支給対象を計算し抽出する。該当被保険者に申請勧奨通知を発行する。※国保連合会への共同電算委託の場合は、国保連合会にて行われる。 住民から高額療養費支給申請により、高額療養費支給決定を行い、支給決定通知の発布・払い込みを行う。高額療養費の給付を受ける前に、申請により一定額までの貸付支給を行う。また、高額療養費の給付時に貸付金の精算を行う。高額療養費の給付を一定額まで現物で行う。高額医療合算制度開始に伴い、介護自己負担額証明書情報を基に「支給要件審査」、「高額計算」等を行う。※国保連合会への共同電算委託の場合は、国保連合会にて行われる。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~10,000件/月		
					即時連携	即時				差分			
					DB中継	月次	介護保険	1	データの内容によって、連携タイミングが異なるため。	全件	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを受信する場合は到達保障を送信側にしてもらう。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				差分			
					DB中継	月次	介護保険	0	データの内容によって、連携タイミングが異なるため。	全件	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
					ファイル転送/媒体連携	月次				差分			
					DB中継	日次	生活保護	0	最新の国民健康保険情報を参照する必要があるため。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	
ファイル転送/媒体連携					日次	差分							
DB中継					即時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。		
ファイル転送/媒体連携					即時				差分				
DB中継					随時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。		
ファイル転送/媒体連携					随時				差分				
DB中継	即時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~1,000件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。						
即時連携	即時				差分								
療養費	OL/ BT		海外や急病による保険証提示が出来なかった場合、住民からの療養費支給申請により、療養費支給決定を行う。柔道整復や針灸・マッサージ療養の場合、住民からの柔道整復療養費支給申請により、療養費支給決定を行う。※柔道整復療養費は連合会からのレセプト情報として送付されてくる都道府県もある。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/月			
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	随時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。		
				ファイル転送/媒体連携	随時				差分				
DB中継	即時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。						
即時連携	即時				差分								
出産育児一時金・葬祭費	OL/ BT		住民から出産育児一時金支給申請により、支給決定を行う。出産育児一時金の支給を受ける前に、申請により一定額までの貸付支給を行う。また、出産育児一時金の支給時に貸付金の精算を行う。住民からの葬祭費支給申請により、支給決定を行う。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/月			
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	随時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。		
				ファイル転送/媒体連携	随時				差分				
DB中継	即時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。						
即時連携	即時				差分								
不当利得	OL/ BT		レセプト審査処理において、不当利得と判定された場合、医療費保険者負担金額の返還請求を行う。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/月			
				即時連携	即時				差分				
				DB中継	随時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	自治体によっては収納業務として行う想定。	
				ファイル転送/媒体連携	随時				差分				
DB中継	即時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	~500件/月	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。						
即時連携	即時				差分								

業務システム	機能(レベル01)	機能(レベル02)	OL/ BT	機能説明	連携方式 (DB中継、ファイル転送/媒体連携、即時連携)	連携頻度 (年次、月次、日次)	連携先業務システム	I/O	連携方式決定の理由	連携データ (全件、差分)	想定件数	業務システム側の対応 (例：連携中は排他制御を実施、到達保障を実施等)	その他	
	第三者行為	OL/ BT	事故、事件によって生じた診療に対し、加害者(保険会社)に医療費保険者負担金額の返還請求を行う。	DB中継	月次	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	全件	~500件/月				
				即時連携	即時				差分					
				DB中継	随時	財務会計	0	支払情報の連携は運用次第となるため。	差分	データ取込中は排他制御を実施。データファイルを送信する場合は到達保障を行う。	自治体によっては収納業務として行う想定。			
				ファイル転送/媒体連携	随時				差分					
	即時連携	即時	差分											
	給付管理2	負担金減免	OL	一時的に生活が困窮したとき、申請・審査により一部負担金の減額・免除を行い、医療給付を受けられるように処理を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期: ~100件/日			
		標準負担額減額	OL	住民税非課税世帯者からの申請により、標準負担額減額認定証、限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証を発行する。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期: ~100件/日			
		特定疾病	OL	人工透析等の特殊な疾病患者の特定疾病申請により特殊疾病療養費受給者証を発行する。所得条件により、自己負担額(一定額)の判定を行う。	即時連携	即時	宛名(住民基本台帳、住登外、法人)	1	最新の個人情報を参照する必要があるため。	差分	繁忙期: ~100件/日			
	統計・報告	統計資料	BT	国民健康保険の資格・賦課・給付情報より統計資料を出力する。										
		情報提供	BT	他業務へ情報提供を行う。										

*1: 調定表を帳票でやり取りしている場合は、発生しない。